



企業理念
ビジョン

地域共栄・未来創成
積み重ねてきたこと
私たちの成長のすべてを
地域・社会に活かす。
未来につなげる。

行動指針

誠実に、果敢に、おもしろく

2021年4月に導入した水素を燃料とする燃料電池バス

- パーパス 移動をベースに地域を活性化させるとともに、地域の人々の生活を支援し、地域と共に従業員・家族の幸せを向上する

- 未来のお客様を創造する — 子供たちへのモビリティマネジメント —

子供のころ、両親や祖母に連れて行ってもらった中心市街地の百貨店の思い出。それは、バスで出かけた思い出でもあります。でも今は、車でショッピングモールに出かけることの方が多くなりました。まちでの思い出を持たない子供たちは、大人になって自分のまちや商店街に愛着を持ってくれるでしょうか…。そこで私たちは、まちと路線バスの将来のお客様づくりのために、子どもたちへのモビリティマネジメント※に取り組みます。この活動のゴールは、中心市街地の持続性(≒魅力)向上 ☑利用者増加による収益の維持・向上 ☑ 誰もが住みやすいまちづくりのための移動サービスの維持 です。

モビリティマネジメント※…個人にも社会にも最適な移動手段をデザインしていくこと。
対象となる小学校からは



バスの乗る体験

バスでまちへ行く体験

まち(中心市街地)で遊ぶ体験

SDGs 課題11

住み続けられるまちづくり

- 神姫バス創立95周年記念 「私たちの街をラッピングバスで広めよう！」

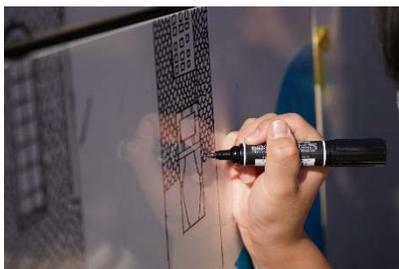
当社路線バス運行エリア内小学校を対象に特別イベントを実施しました。



神姫バスでは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって学校イベントの中止や延期などが度々発生した私たちの未来を託す子供たちへ、少しでも明るく楽しい学校生活の思い出を作ってもらおうと、「私たちの街をラッピングバスで広めよう！」と題して、自分たちが育った街を当社グループが運行するバス(高速バス)車体へ直接描いてもらうイベントを企画しました。対象となる小学校からは30校以上の応募があり、当社にて選考を行った結果、15校(バス15両分)のデザインを選定し、2022年12月上旬から中旬にかけて各校での施工が完了しました。このバスは2023年3月末まで運行しました。



バス車体に施工した特殊フィルムの上より子どもたちが自分たちで考えたデザインを直接描きました。



私たちの街の自慢(観光地や有名な場所の紹介など)をテーマにデザインしていただきました。